

産婦人科の実際

第 73 卷

総目次

2024 年度

1 月号	1～100
2 月号	101～200
3 月号	201～308
4 月号	309～424
5 月号	425～528
6 月号	529～636
7 月号	637～768
8 月号	769～884
9 月号	885～984
10 月号	985～1104
11 月臨時増刊号	1105～1500
11 月号	1501～1608
12 月号	1609～1738

金原出版株式会社

特集

産婦人科医必携 最新の細菌・真菌感染症に対する薬の使い方と留意点Ⅰ(1月号)

(企画:末岡 浩)

■ 総論

1. 産婦人科領域における抗菌薬治療
.....早川 智 須崎 愛 1
2. 妊娠中に生じる細菌感染症に対する薬の使い方
高野知憲 竹村 弘 國島広之.....7
3. 微生物検査とその活用
.....上 蓑 義典 長谷川直樹 15

■ 各論

1. 細菌性膣症に対する帯下 Gram 染色標本検鏡の
有用性と投薬法島野敏司 21
2. 淋菌感染症の薬物療法と妊娠時の母児への薬の
使い方
河村省吾 齋藤 渉 下屋浩一郎.....33
3. 新生児 GBS 感染症(早発型)の予防策:スク
リーニングおよび抗菌薬療法
.....宮越 敬 37
4. 頸管炎と絨毛膜羊膜炎の検査と産前産後の薬の
使い方木下真由 永松 健 43
5. 性器クラミジア感染症に対する抗菌薬の選択と
留意点高橋 聡 49

産婦人科医必携 最新の細菌・真菌感染症に対する薬の使い方と留意点Ⅱ(2月号)

(企画:末岡 浩)

■ 総論

1. 産婦人科領域感染症の抗菌薬適正使用
—治療と予防—加藤 秀雄 三鴨廣繁 101
2. 産婦人科における細菌叢検査とそのインパクト
.....生水真紀夫 長田久夫 109
3. 耐性菌に対する抗菌薬の使い方
.....宮崎 博章 115

■ 各論

1. 梅毒に対する投薬治療プロトコル
.....野口靖之 嶋津光真 121
2. 破水と早産に対する薬の使い方
—頸管無力症による破水や早産が予想される例への投薬—
谷垣 伸治 高屋敷瑞穂 石川 美佳

小林千絵 小林陽一.....125

3. 慢性子宮内膜炎の診断と薬の使い方
.....木村文則 131
4. トキソプラズマ感染症に対する薬の使い方
出口雅士 谷村憲司 山田秀人.....137
5. 歯周病と産婦人科疾患佐藤 秀一 147

帝王切開のネガティブ・インパクトの克服と新たな取り組み(3月号)

(企画:桑原慶充)

I 帝王切開のネガティブ・インパクトの克服

- 1 帝王切開癒着症候群
辻 俊一郎 信田佑里 村上 節.....201
- 2 肥厚性癒着, ケロイド
.....土佐真美子 小川 令 207
- 3 子宮内異常血流(子宮動静脈奇形・子宮動脈仮
性動脈瘤)和田善光 高橋宏典 215
- 4 RPOC の診断と管理柴田英治 221

II ネガティブ・インパクトの回避に向けた取り組み

- 1 癒着胎盤に対するターニケット・テクニックと
TURIP 法二井理文 池田智明 231
- 2 前置血管・前置胎盤に対する術式の工夫
.....栗原 康 237
- 3 有棘糸を用いた子宮筋層縫合法
.....牧 尉太 243
- 4 皮膚切開と縫合方法, 創部の術後管理
.....小松宏彰 249
- 5 帝王切開とメンタルケア
—すべてのカップルに対する帝王切開分娩の情報提供—
.....横手直美 257

世界の潮流についていこう! 婦人科がん診療
2024(4月号)

(企画:松村謙臣)

I 子宮頸癌

- 1 早期子宮頸癌の手術に関する最近のエビデンス
.....関山健太郎 309
- 2 局所進行子宮頸癌の治療に関する最近のエビデ
ンス馬場 長 315
- 3 初回治療後に増悪した子宮頸癌への新規薬物療
法のエビデンス西尾 真 325

II 子宮体癌

- 1 子宮体癌の分子サブタイプの日常診療への導入

.....佐藤 慎也	331
2 子宮体癌の手術に関する最近のエビデンス	
.....清水孝規 徳永英樹	339
3 進行・再発子宮体癌への複合免疫療法の新規エビデンス	濱西潤三 万代昌紀 345
4 進行・再発子宮体癌への抗体薬物複合体のエビデンス	西川忠暁 351
5 子宮体癌のフォローアップに関する最近のエビデンス	渡邊佑子 上田 豊 357
Ⅲ 卵巣癌	
1 卵巣癌の手術に関する最近のエビデンス	
.....近藤英司	363
2 卵巣癌初回治療における薬物療法の新規エビデンス	長尾昌二 371
3 プラチナ抵抗性再発卵巣癌への新規薬物療法のエビデンス	
—Mirvetuximab Soravtansine—	
.....河村美由紀 松本光史	377

産婦人科医が知っておきたい プレコンセプションケアの最前線Ⅰ (5月号)

(企画：堤 治)

1. 日本の生殖補助医療の現状からみたプレコンセプションケアのすすめ	
堤 治 田畑千沙 野間 桃	
久須美真紀	425
2. 自治体で取り組むプレコンセプションケア	
—東京都福祉局	
東京都福祉局	
子供・子育て支援部家庭支援課	431
3. 国立成育医療研究センターにおけるプレコンセプションケア	荒田 尚子 435
4. 企業の D&I とプレコンセプションケア	
.....羽生 祥子	441
5. 乳幼児の保護者へのプレコンセプションケア	
.....池田裕美枝	447
6. わが国の性教育の歴史的変遷とプレコンセプションケア	西岡 笑子 453
7. 思春期のプレコンセプションケア	
.....安達 知子	461
8. 職域におけるプレコンセプションケア	
.....佐藤 美香 甲賀かをり	467
9. プレコンセプションケアにおける助産師の役割	
.....安達久美子	473

産婦人科医が知っておきたい プレコンセプションケアの最前線Ⅱ (6月号)

(企画：堤 治)

1. 生殖医療でのプレコンセプションケア	
川井清考 勝又翔子 小宮 顕	529
2. 子宮頸がんとプレコンセプションケア	
.....今野 良	535
3. 性感染症とプレコンセプションケア	
.....高橋 幸子	545
4. 子宮内膜機能に関するプレコンセプションケアと展望	福井大和 廣田 泰 551
5. 卵巣機能とプレコンセプションケア	
岩澤卓也 藤嶋明子 白澤弘光	
寺田幸弘	557
6. 子宮内膜症とプレコンセプションケア	
.....浦田 陽子 原田美由紀	563
7. 多嚢胞性卵巣症候群とプレコンセプションケア	
.....坂本美和 関沢明彦	569
8. 栄養代謝とプレコンセプションケア	
.....横山真紀 杉山 隆	573
9. ウイルス感染症とプレコンセプションケア	
.....相澤(小峯)志保子 早川 智	579
10. 卵子凍結とプレコンセプションケア	
.....菊地 盤	583
11. 男性のプレコンセプションケア	
.....小堀 善友	589

産婦人科医が知っておくべき新生児マスクリーニング(7月号)

(企画：高橋 健, 佐村 修)

■ 総論

1. 新生児マスクリーニングの概要	
—歴史と今後の展望—	
.....澤田 貴彰 中村公俊	637
2. 拡大新生児マスクリーニング開始までに至る背景, 現状と展望	大石 公彦 643
3. 新生児マスクリーニング対象疾患の検査法	
.....石毛 信之	649
4. 新生児マスクリーニング対象疾患の最先端治療	中島 葉子 655
5. 新生児マスクリーニングと遺伝カウンセリング	
—産婦人科医の視点から—	
.....高橋 健 佐村 修	661
6. 先天性代謝異常児の注意点	
—産婦人科医が見逃してはいけない新生児の所見は?—	
.....李 知子	667

■ 各論

1. アミノ酸代謝異常症 石毛美夏 671
2. 有機酸代謝異常症 渡邊順子 677
3. 脂肪酸代謝異常症 小林弘典 683
4. 糖代謝異常症 和田陽一 689
5. 先天性甲状腺機能低下症 鳴海覚志 693
6. 先天性副腎過形成症(21-水酸化酵素欠損症)
..... 長崎啓祐 699
7. 原発性免疫不全症 今井耕輔 703
8. 脊髄性筋萎縮症 木水友一 711
9. ポンペ病 石垣景子 717
10. ファブリー病 小林正久 723
11. ムコ多糖症 小須賀基通 729
12. 副腎白質ジストロフィー 下澤伸行 735

産婦人科領域における情報リテラシー—ビッグデータとバイオインフォマティクスの活用(8月号)

(企画：吉原弘祐)

1. バイオインフォマティクスのすすめ
..... 奥田修二郎 769
2. ビッグデータを生み出すバイオバンク事業
島田宗昭 熊田和貴 山本雅之 773
3. 周産期領域における海外ビッグデータの活用
..... 松崎慎哉 779
4. 周産期領域における国内ビッグデータの活用
—日本産科婦人科学会周産期登録を利用した研究と課題—
..... 小松宏彰 785
5. 周産期領域における AI の活用
..... 小松玲奈 791
6. 産婦人科領域における DPC データの研究利用
..... 重見大介 康永秀生 797
7. 生殖内分泌領域における国内ビッグデータの活用
..... 辰巳嵩征 803
8. 生殖内分泌領域におけるバイオインフォマティクス
—ゲノムワイドエピゲノム解析からみえてきた脱着膜化の
調節機構— 田村 功 809
9. 婦人科腫瘍領域におけるビッグデータの活用
..... 町田弘子 815
10. バイオインフォマティクスを用いた婦人科がん
ゲノム研究について 高松士朗 821
11. 婦人科腫瘍領域における AI の活用
梅本美菜 真里谷 奨 南部優太
藤野雄一 鳥越俊彦 齋藤 豪 829

婦人科がん治療における下肢リンパ浮腫—センチネルリンパ節生検の保険適用はなぜ必要なのか(9月号)

(企画：松村謙臣)

1. センチネルリンパ節の概念と検出方法
..... 戸上真一 小林裕明 885
2. 外陰がんに対するセンチネルリンパ節生検
..... 山口 建 889
3. 子宮頸癌に対する広汎子宮全摘出術+CCRT の
是非 澤田健二郎 897
4. 子宮頸癌に対するセンチネルリンパ節生検
..... 関山健太郎 905
5. 子宮体癌に対するリンパ節郭清の是非
山田 靖 宮本 強 塩沢丹里 911
6. 子宮体癌に対するセンチネルリンパ節生検と新
FIGO 分類 徳永英樹 917
7. 婦人科がん治療後の下肢リンパ浮腫への理学療
法 宇津木久仁子 923
8. 婦人科がん治療後の下肢リンパ浮腫への手術療
法 原 尚子 三原 誠 931
9. 婦人科がん治療後の下肢リンパ浮腫への漢方治
療 横山良仁 939
10. センチネルリンパ節生検の保険承認
—これまでの経緯および今後の展望—
..... 和田美智子 山上 亘 945

多職種連携による婦人科がん治療の実践(10月号)

(企画：添田 周)

1. 婦人科がん手術での消化管切除と消化器外科と
の連携 楯 真一 985
2. 婦人科がん手術での泌尿器臓器処理と泌尿器科
との連携 加藤一喜 995
3. 抗がん薬の婦人科がん治療における進歩と腫瘍
内科との連携 須藤洋崇 松本光史 1003
4. 放射線治療の婦人科がんにおける進歩と放射線
腫瘍科との連携 榊 宏論 永瀬 智 1015
5. 緩和医療の婦人科がん治療における特徴と連携
..... 佐藤 薫 1021
6. がん専門薬剤師の婦人科がん治療での役割と連
携
徳永英樹 平川寛之 岡田浩司 1029
7. 子宮体がん患者に対するライフスタイルの指導
は有効か？
—肥満と腫瘍免疫の関連からの考察—
..... 松村謙臣 村上幸祐 1035
8. リハビリテーションの婦人科がん治療における

実際と連携	高橋良輔 寺井義人	1045
9. 社会的サポート・リソースの婦人科がん治療における実際	宮本 強	1051
10. チャイルド・ライフ・スペシャリストなどの職種連携による婦人科がん患者とその子どもの支援 伏見幸弘 島田理恵 坂井健良 山上 亘		1057
11. 婦人科がん治療におけるタスクシェアと働き方改革	宮城悦子	1065

フローチャートでわかる 婦人科外来診療パーフェクトブック(11月臨時増刊号)

(企画：桑原慶充)

I 症候からの鑑別診断

1 不正性器出血	中村名律子 甲賀かをり	1106
2 原発性無月経	堤 治	1111
3 続発性無月経	能瀬さやか	1118
4 頻発月経, 希発月経	梶原 健	1124
5 過多月経, 月経困難症 中山 毅 古川琢麻 角田真貴		1129
6 月経前の精神的・身体的症状	小川真里子	1135
7 不妊症	大木麻喜 吉野 修	1141
8 不育症	市川智子 桑原慶充	1148
9 帯下異常 露木 香 大須賀拓真 江川美保		1156
10 下腹部痛	柴田綾子	1161
11 性交痛	石田健太郎	1168
12 女性の排尿障害と下部尿路症状(FLUTS)	中田真木	1176
13 女性下部尿路症状(FLUTS) 一頻尿, 尿失禁 加藤雅佳子 鎌田知子 柏原宏美 竹山政美		1184
14 外陰部掻痒・発疹	金井 誠	1194
15 外陰痛・腫脹	笹川寿之 高倉正博	1201
16 のぼせ, 異常発汗, 動悸	篠原康一	1206
17 肩こり, 腰痛, 関節痛	安達将隆	1209
18 易疲労感, イライラ, 不安, 抑うつ	安井敏之	1219
II 感染症		
19 性器ヘルペス	宮崎博章	1228
20 性器クラミジア感染症	野口靖之	1234
21 淋菌感染症	藤原道久	1239
22 尖圭コンジローマ	川名 敬	1245

23 梅毒 太田 創 山田秀人 菊池航紀		1250
24 骨盤内炎症性疾患(PID) 一子宮付属器炎を含む	加藤育民	1260
25 慢性子宮内膜炎	山本皇之祐 木村文則	1266
III 腫瘍		
26 子宮内膜症	谷口文紀	1272
27 子宮腺筋症	森 泰輔	1278
28 子宮筋腫	石川博士	1282
29 子宮内膜増殖症	太田 剛	1290
30 子宮内膜ポリープ	齊藤寿一郎	1296
31 卵巣腫瘍 田畑潤哉 矢内原 臨 岡本愛光		1302
32 出血性黄体嚢胞, 卵巣出血	國富千智 西井 修	1307
33 バルトリン腺嚢胞	梁 善光	1311
34 婦人科がん検診	城戸絵里奈 榎本隆之	1317
35 婦人科がん予防・治療	天神林友梨 佐藤豊実	1324
36 婦人科がん術後フォロー	田中京子	1333
37 家族性腫瘍, 遺伝性腫瘍	中井英勝 松村謙臣	1338
IV 生殖・内分泌		
38 月経周期の調節法	江夏亜希子	1348
39 早発卵巣不全	河村和弘	1354
40 高プロラクチン血症 佐伯信一郎 柴原浩章 塩谷雅英		1361
41 排卵障害, 多嚢胞性卵巣症候群 根井ひとみ 飯塚円香 北原慈和 岩瀬 明		1370
42 黄体機能不全	田村 功 杉野法広	1377
43 逆行性射精, 勃起障害(ED)	白井雅人 辻村 晃	1382
44 乏精子症, 精子無力症	千石一雄	1387
45 卵巣過剰刺激症候群	野口梨佳 高井 泰	1395
46 体重減少性無月経	金崎春彦	1407
47 ターナー症候群	神原秀也	1412
48 XY女性	堤 治	1418
49 先天性子宮形態異常	岡垣竜吾	1423
50 Mayer-Rokitansky-Küster-Hauser(MRKH)症候群	末岡 浩	1431
V 女性医学		
51 更年期障害	若槻明彦	1436
52 骨粗鬆症	岡野浩哉	1442

53 脂質代謝異常	高橋 一 広	1454
54 萎縮性膀胱炎	寺内 公一	1461
55 低用量経口避妊薬	牧田 和也	1466
56 緊急避妊法	甲村 弘子	1473
57 女性性機能不全	大川 玲子	1479
58 骨盤臓器脱	可世木華子 市川雅男	1487
59 性同一性障害, 性別不合	中塚 幹也	1493

がんサバイバーにおける女性医学—産婦人科医にできること(11月号)

(企画: 永田知映, 岡本愛光)

■ 総論

1. がんサバイバーシップにおける産婦人科医の役割	山口 建	1501
2. 各種がん治療の女性内分泌および生殖器への影響	西川 忠暁	1507
3. AYA 世代がんサバイバーへの包括的ケアと多職種連携 —産婦人科医への期待—	清水千佳子	1513

■ 各論

1. 小児がん経験者の慢性健康障害リスクとトランジション・ステップ	清谷知賀子	1519
2. がんサバイバーとホルモン補充療法 —小児, AYA 世代から更年期女性まで—	篠原 康一	1527
3. がんサバイバーのリプロダクション —がん治療前後の生殖医療— 正木希世 杉本公平 池永晃大 大久保美紀 竹川悠起子 杉江美穂 大坂晃由 岩端威之 小泉智恵 岡田 弘		1535
4. がんサバイバーの長期的ケア —骨粗鬆症・脂質異常—	尾臺珠美 寺内公一	1543
5. がんサバイバーのセクシュアルヘルス —産婦人科医ができること—	永田知映	1551
6. がんサバイバーのセクシュアルヘルスと Quality of Life	渡邊知映 渋谷悠里子	1557
7. 知っておきたいがんサバイバーのアピランスケア	藤間勝子	1563

動画で学ぶ! 次世代へつなぐ婦人科ロボット支援手術(12月号)

(企画: 小林栄仁, 四元房典)

I 婦人科領域における各手術支援ロボットの特徴

1 Da Vinci サージカルシステムの現状と展望		
----------------------------	--	--

	西澤 春紀	1609
2 hinotori™ サージカルロボットシステムの現状と展望	三木 通保	1619
3 Hugo™ RAS システムの現状と展望	松浦 基樹	1627
4 Soroa サージカルシステムの現状と展望	吉本 尚之	1633

II 婦人科疾患に対するロボット支援手術のノウハウ

1 良性子宮疾患(子宮筋腫/子宮腺筋症)	徳山 治	1641
2 悪性腫瘍(子宮体癌/子宮頸癌)	梅村 康太	1649

3 骨盤臓器脱

—ロボットを活かした仙骨腔固定術—

谷村 悟 宇佐美拓哉 草開 妙	1655
-----------------	------

III 高難度症例への対応

1 巨大子宮筋腫に対するロボット支援手術の実際と工夫	河合 要介	1663
2 子宮内膜症に対するロボット支援手術の実際と工夫	有馬 宏和 浅田弘法	1671
3 高度肥満症例に対するロボット支援下手術の実際と工夫	小玉 敬亮 浅野間和夫 加藤 聖子	1679

IV その他

1 ロボット支援手術におけるトラブルシューティング	佐々木 徹 西 洋孝	1685
2 ロボット支援手術時代の若手への手術教育を考える	磯部 真倫	1691
3 ロボット支援手術時代に女性医師はどう活躍する?—新たな教育モデルでキャリアを支援—	坂本 育子	1697
4 若手の立場からみたロボット支援手術	姜 真以乃	1703

シリーズで学ぶ最新知識

思春期の女性を癒す漢方

第4回 YUKI-ONNA と呼ばないで —冷え性の治療—	池野 一 秀	55
第5回 HPV ワクチン副反応!? 不定愁訴への対応	池野 一 秀	153
第6回(最終回) 女神は受験生に微笑む —学校行事への漢方薬の応用—	池野 一 秀	263

障がいがある女性と産婦人科医療

—配慮を必要とする女性をどうサポートするか?

第1回 性と妊娠への考え方	橋本 洋之	385
第2回 性と子育てへの支援	橋本 洋之	481

第3回 障がいによって生じる婦人科疾患	橋本 洋之	595
第4回 月経コントロール	橋本 洋之	745
第5回(最終回) 診療のハードルを下げるための工夫	橋本 洋之	835
傍頸管ブロックを極める		
第1回 傍頸管ブロック	一総論	
	中山 敏男	1071
第2回 傍頸管ブロックの実際	一手技のコツや注意点	
	中山 敏男	1569
第3回(最終回) 傍頸管ブロックの産婦人科診療への活用の実際	中山 敏男	1709

今日の話題

不妊治療をしながら働く女性、キャリアへの影響	市川 智子 鈴木 俊治	63
産婦人科医とプライマリ・ケア医の妊婦健診拡充の取り組み	—Shared maternal careと情報通信技術について— 安田 幸矢 栗原 史帆 岡田 唯男 末光 徳匡	163
ヒト胚の着床後経過とミトコンドリアDNAの関係性	伊集院 昌郁 葉山 智工 上野 寛枝 村瀬 真理子	269
帝王切開癒着症候群に対する腹腔鏡下手術で残存筋層を厚くする工夫	佐古 悠輔 平田 哲也	391
不妊治療公的医療保険適用に関する質問紙調査	戸高 里美 薬師 寺しおり 松土 留美 後藤 裕子 津津宮 隆史	485
進行・再発子宮がん終末期症例をチームで支えた緩和ケアを顧みて	寒河江 悟 齊藤 学 佐藤 奈菜香 清水 亜由美 藤井 美穂 宮口 智美 糸田 隆大 竹原 崇皓 今井 杏 田畑 美幸 三浦 理恵 山本 幸子 菊地 真里 福田 智子 吉住 典子 乙坂 美香 濱田 卓弥	601
コツをつかんで無双のヒステロスコーピストを目指そう	有馬 薫 野見山 真理	751
患者の不妊治療と就労の両立を支援する当院の取り組みについて	小泉 弥生子	841
手動真空吸引法(MVA)を用いた人工妊娠中絶手術における手術困難症例への工夫	菊池 淳 出井 知子	951
外国籍妊婦受け入れ状況とその対応について	神原 咲弥子 若林 晶	1079

月経カップを用いた現代日本人女性の月経血重量に関する前向き観察研究
—研究結果からみえた「フェムテック」が革新する未来の医療と課題—

鶴田 智彦 塩田 敦子 金西 賢治	1575
V字縫合(VUS)	
—前置胎盤の術中止血に有効な新しい非・圧迫縫合法—	
青木 昭和	1712

原著

経口 GnRH antagonist 製剤 relugolix の子宮筋腫への術前投与の検討	細井 美帆 泉 玄太郎 能瀬 さやか 浦田 陽子 原田 美由紀 廣田 泰 平池 修 大須賀 稜	491
直近4年間に当院で診断した卵巣癌のうち、血栓症合併症例における抗凝固療法の検討	多賀 敦子 多賀 悠希子 大西 佑実 石田 憲太郎 中村 彩加 星本 泰文 金 共子 藤田 浩平	757

総説

原因不明不妊の治療	
—各種ガイドラインの比較から—	千石 一雄
	277

診療

分娩時に診断される常位癒着胎盤に対する新たな子宮温存手技	—TURIP法—	二井 理文	75
災害時の周産期傷病者情報を考える	山岸 絵美 鈴木 健介 久野 将宗		169
子宮摘出を伴う子宮内膜症手術を再考する	小堀 宏之 萩原 聖子 熊切 優子 山本 憲子 野路 千智 加藤 紀子		285
当科における卵巣癌術後に対するホルモン補充療法(HRT)の実際	小林 新 野村 弘行 西澤 春紀		847

臨床経験

性成熟期女性における子宮内膜異型増殖症と子宮体癌症例の臨床的検討	尾臺 珠美 郡 悠介 高尾 茉希 大島 乃里子 若菜 公雄 宮坂 尚幸	81
子宮内膜菲薄化による着床不全に対するPRP(多血小板血漿)療法の実際	鈴木 聡史 久須美 真紀 堤 治	177
広汎子宮頸部摘出術における術中迅速病理診断の診断精度の検討	—当院での327例の経験—	

松田理沙 西尾 浩 上野彰久 山上 亘	291
当院における高齢子宮体癌症例に対する治療の後方視的検討	
千村文太郎 西田晴香 五條実生子 渡邊さや 高崎和樹 一瀬隆行 平池春子 梁 榮治 長阪一憲	399
癒着胎盤スペクトラム障害(PAS)、RPOCと凍結融解胚移植に関する検討	
豊福 彩 春日摩耶 日野麻世 山西 恵 山西優紀夫 横山玲子 山村省吾 坂田晴美 吉田隆昭	407
加齢に伴う卵子紡錘体の位置変化と受精および胚発生との関連	
小岩佳夏子 尾上洋樹 佐藤千絵 馬場 長	499
第二極体の挙動とその後の胚発育との関連	
志村陶子 湯本啓太郎 見尾保幸	507
妊娠高血圧症候群合併妊婦における硫酸マグネシウム使用による出血量の検討	
入江惇太 布出実紗 大門篤史 永易洋子 藤田太輔 大道正英	611
採卵個数の違いによる新鮮胚移植児の6歳時の体格差の検討	
上野啓子 小野政徳 鈴木孝太 宇津宮隆史 田中 温 宮越 敬 西 洋孝 苛原 稔 久慈直昭	853
当院における胚移植方法別による周産期合併症と児の先天異常の発生率	
小山伸夫 上田真理奈 中村千夏 徳永友理恵 池田早希 畑野理加 白石真璃菜 木下和雄 三好潤也	957
培養上清中に含まれる遊離DNAを用いた非侵襲的着床前胚異数性検査(niPGT-A)の最適な培養液採取時期の検討	
神田晶子 後藤香里 倉橋浩樹 宇津宮隆史	1085
経口妊娠中絶薬の使用経験と今後の課題	
松峯美貴 松峯寿美	1585
経口妊娠中絶薬27例の使用経験	
西村宏祐 西村佳子 青木早織 岩崎聡美 星野沙也加 西村朗甫	1721

症例

レボノルゲストレル放出子宮内システムが180°回転して子宮筋層内へ迷入し、子宮鏡下に回収できた1例	
伊賀川奨大 城 道久 稲垣美恵子 苔原つばさ 二木ひとみ 河谷春那 大木規義 村越 啓 吉田茂樹	87
母体バセドウ病に合併した胎児甲状腺腫に対し、超音波検査を用いた甲状腺機能スコアリングシステム	

により甲状腺機能評価を行い胎児治療を行った1例	
島瀬奈津子 阿部恵美子 宮内省蔵 横畑理美 上野愛実 池田朋子 田中寛希 森 美妃 近藤裕司	93
異なる転帰をとった妊娠期梅毒の2症例	
古園 希 田代英史	183
腹腔鏡下子宮全摘術後の術後感染症から化膿性脊椎炎をきたした1例	
春成淳平 春日晃子 坂本知美 高木崇子 伊藤雄二	189
卵管間膜上に発生した異所性成熟囊胞性奇形腫の茎捻転に対し腹腔鏡下手術を行った1例	
鈴木裕紀子 城 道久 二木ひとみ 澤田史奈 津田洋之介 和田知春 岡田十三 渡邊隆弘 吉田茂樹	299
腹腔鏡下手術が診断および治療に有効であった腹膜妊娠の3症例	
増井紗帆 佐藤孝洋 村形祐衣子 庄子嘉美 藤本久美子 船山由有子 片平敦子	413
穿孔性虫垂炎から右卵管卵巣膿瘍を併発し、複数の抗菌薬アレルギーがあるなかで薬剤を選択し保存的に治療しえた1例	
福田大輔 城 道久 大木規義 村越 啓 岡田十三 吉田茂樹	419
妊娠21週に脾動脈瘤破裂のSHIPをきたし母体救命後に流産され、その後の妊娠で生児を得た1例	
光岡真優香 城 道久 北 采加 安田立子 岡田十三 吉田茂樹	515
成熟囊胞性奇形腫合併卵巣偽粘液腫破裂後の化学性腹膜炎により横隔膜交通症をきたした1例	
塚原春菜 厚井知穂 米田玲子 松本耕太郎 前原 都 江頭活子 上岡陽亮	521
卵管間質部妊娠の腹腔鏡下卵管角部切開術後に生じた異所性妊娠存続症に対する化学療法	
—メトトレキサートの効果と投与方法の考察—	
津田洋之介 城 道久 福田奈穂 鈴木裕紀子 苔原つばさ 二木ひとみ 河谷春那 大木規義 吉田茂樹	617
臍帯肉眼所見から早期診断しえた新生児真菌感染症の3例	
寺本麻友子 磯村直美 内田季之 伊東宏晃	623
腹腔鏡手術中に偶然発見された高分化乳頭状中皮腫(WDPMT)の1例	
堂園 溪 菊池友明 久保谷託也 東 真 酒井 謙 小山典宏 小林陽一	631
妊娠中に第4度子宮脱を発症し、経陰分娩に至った1例	
上杉俊太郎 後藤摩耶子 澤本康平 北島 遼 大久保理恵子 吉岡恵美	

高田友美 堀 謙輔 伊藤公彦……………763
閉経後に起こった巨大粘膜下筋腫を伴う子宮捻転の
1 例

園田あゆみ 鷺尾佳一 海府 葉
真鍋 仁 伏見 萩子 西野由香里
金山智子 西島光浩……………859
腹腔鏡下子宮全摘術後に先天性片側腎無形成と判明
した1例

高崎和樹 一瀬隆行 西田晴香
高橋ゆう子 平野 茉莉 渡邊 さや
宮川恒介 平池 春子 長阪一憲……………864

Fetal brain death syndrome に特徴的な臨床像を示
した3症例の転帰

大西和哉 城 道久 安田 立子
北 采加 村越 啓 岡田 十三
吉田茂樹……………869

若年妊産婦の経膈分娩後に発症した卵巣静脈血栓性
静脈炎の1例……………田島優衣 井上裕美 876

機能性過多月経の原因として血液疾患の存在が考え
られた2症例

岡崎友里 嶋津光真 今永弓子
妹尾紀子 服部慎之介 南谷智之
岡 京子 中村真弓 西川有紀子
坂井啓造 中北武男……………963

子宮筋腫の表在血管が破綻した腹腔内出血でCPA
となるも後遺症なく救命しえたCOVID-19陽性患者
の1例

河井啓一郎 後藤真紀 吉川麻里奈
木村真梨子 根井 駿 白崎茉莉
井土琴美 森田剛文 楠原克巳……………968

骨盤内腫瘍に対する腹腔鏡下手術で診断に至った硝
子血管型 Castleman 病の1例

塩見真由 福田 弥生 寺田美希子
祝 小百合 徳川睦美 郷田裕子
細井文子 西尾幸浩 香山晋輔……………973

ホルモン療法が奏効した鼠径部子宮内膜症の1例

牛田汐美 市古 哲 高木 博
松波和寿 加川葉月 川 鱈市郎
高杉美絵子 竹田 太郎 今井篤志……………979

術前診断が困難であった多嚢胞性腹膜中皮腫の1例

東元孔志 田中愛理佳 田中大貴
内田今日香 田口裕樹 大神靖也
弓削乃利人 穴見 愛……………1093

急性骨髄性白血病に対する同種造血幹細胞移植後の
移植片対宿主病により発症した腔内血腫を伴う腔閉
鎖の1例

上山恭平 新井雄太 柿沼 薫
岡本朗良 篠原拓実 中里 宜正
大和田倫孝 竹島 信宏 柿沼敏行……………1098

性別不合女性(GI/FTM)に対する器質性月経困難症
の保存的治療の一経験……………江川 晴人 1592

帝王切開癒痕部症候群術後の妊娠経過中に著明な筋
層の菲薄化を認めた1例

田中愛理佳 田中大貴 東元孔志
内田今日香 田口裕樹 大神靖也
弓削乃利人 穴見 愛……………1597

外子宮口より2 cm以上奥に茎が遺残したCIN3の頸
管ポリープの1例から導く、頸管ポリープの治療指
針に関する考察

廣西 紋 城 道久 鈴木裕紀子
藤田彩花 澤田史奈 津田洋之介
和田知春 渡邊隆弘 吉田茂樹……………1602

卵巣癌治療により僧帽弁の疣贅が消失した非細菌性
血栓性心内膜炎の1例

—非細菌性血栓性心内膜炎の治療方針についての検討

峰松麻里 宮川 孝 松室友梨
夏秋伸平 廣田智子 福島 愛
江田理薫子 齋藤もとみ 大西義孝……………1726

巨大筋腫で生検不能な子宮内膜をMR拡散強調像か
ら悪性を予測して腹腔鏡手術を回避し、術後に子宮
内膜癌と診断した1例

一宮素奈 城 道久 根来柚衣
前田哲雄 渡邊隆弘 大木規義
吉田茂樹……………1733

海外文献から

卵管異所性妊娠に対するゲフィチニブとメトトレキ
サートの併用療法第Ⅲ相試験(GEM3)

……………児玉 遼歩 80

ホルモン避妊薬と非ステロイド性抗炎症薬
(NSAIDs)併用における静脈血栓塞栓症

……………児玉 遼歩 80

早期妊娠糖尿病への即時治療の意義

……………小畑 絵梨 176

レボノルゲストレル+ピロキシカムによる経口緊急
避妊：ランダム二重盲検プラセボ対照試験

……………小畑 絵梨 176

妊娠中の睡眠の健康と、子のADHD症状および関
連する表現型のリスク：ECHO コホートによる発
生時期と性差についての前向き分析

……………島 一見 298

糖尿病合併妊娠または妊娠糖尿病に対する妊娠初期
のメトホルミンとインスリンの併用療法：MOM-
POD 無作為臨床試験……………島 一見 298

子宮内膜症における重度の疼痛症状は生殖補助医療
の治療成績には影響しない……………麻生 咲季 398

CIN2の臨床経過に関するコホート研究

……………麻生 咲季 398

妊娠中期に特発性性器出血を起こした妊婦への抗菌
薬治療は羊水内の炎症を軽減する

……………山本 静香 514

子宮全摘時に両側付属器摘出術を行った場合の長期

予後に関するシステマティック・レビューおよびメタアナリシス	山本 静香 514
Preterm での妊娠高血圧腎症高リスク群における妊娠 24~28 週でのアスピリン中止について	山田 知徳 610
PGT-A を受けた凍結融解胚移植において高い生児出生率は正常な BMI と関連する	山田 知徳 610
低リスク子宮頸癌に対する単純子宮全摘と広汎子宮全摘の比較	平田 徹 744
妊娠中のアセトアミノフェン使用と児の自閉症, ADHD, 知的障害に関する検討	土井宏太郎 744
妊娠糖尿病を伴う多胎妊娠は 2 型糖尿病の発症リスクを上昇させる: 肥満の影響	中山 徹男 846
10 パーセンタイル未満の胎児発育不全において母体安静は児の発育を改善する	富 森 馨 予 846
胎児発育不全における臍帯動脈抵抗の不一致と有害転帰との関連性	松澤 聡史 950
子宮内膜症に関連した疼痛の再発予防のための長時間作用性黄体ホルモンと経口避妊薬併用療法の比較: PRE-EMPT pragmatic 並行群間オープンラベルランダム化比較試験	東 真理恵 950

平滑筋肉腫に対するドキソルビシン-トラベクテジン療法とトラベクテジン維持治療	後藤 裕磨 1092
妊娠早期に診断された妊娠糖尿病の治療	後藤 智子 1092
高血圧合併妊娠の血圧非重症域例に対する治療の検討	佐藤 謙成 1584
子宮内膜癌に対する子宮摘出術中の子宮内マニピュレーター (IMU): 腫瘍学的転帰のシステマティック・レビューとメタ解析	松 敬介 1584
妊娠糖尿病の既往女性がリスク因子を修正することで 2 型糖尿病発症のリスクが減らせるか: 前向きコホート研究	吉本 望 1720
レボノルゲストレル放出子宮内システムと婦人科がん, 乳癌との関連: スウェーデンにおける全国コホート研究	藤崎 碧 1720

書評

『ステップと動画で学ぶ山王病院の生殖医療』	(評) 大須賀 稜 840
-----------------------------	---------------